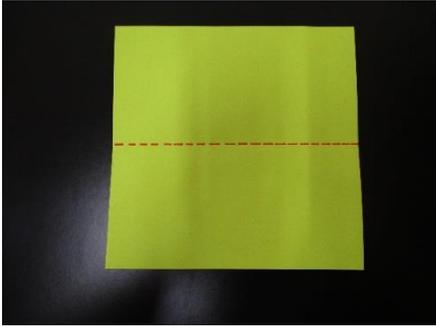


【おりがみであそぼう】

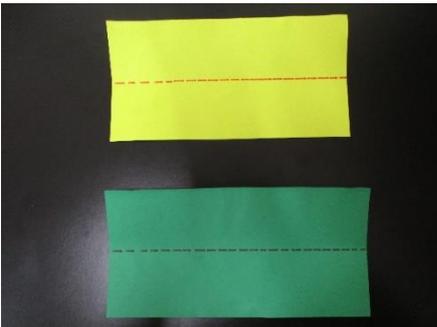
☆しゅりけん☆

【1】



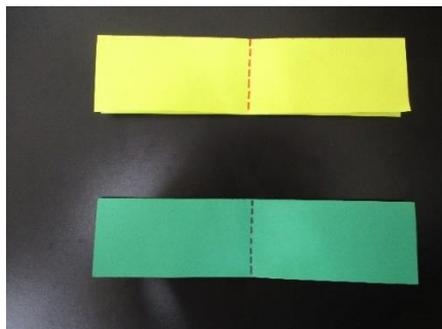
- ①せいほうけいのおりがみをはんぶんにおる。
- ②おりせんで、はんぶんにかさる。
(しゃしんの、ぴんくてんせんのうえ)

【2】



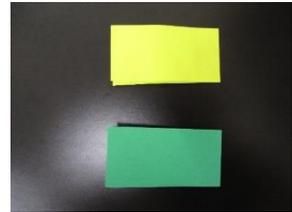
- ①きったおりがみをはんぶんにおり、ちょうほうけいにする。
(しゃしんの、ぴんくてんせんのうえ)
※わかりやすいようにいろが2しゅるいになっていますが1枚のおりがみでつくれます。
もちろんいろをかえても◎！！

【3】

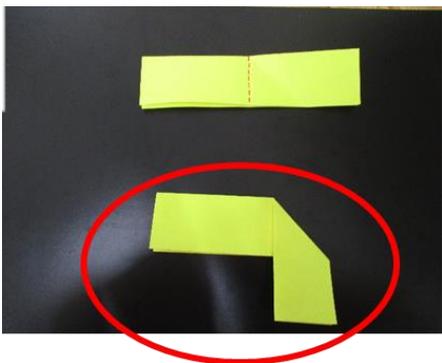


- ①つぎはよこむきではんぶんにおる。

(おったあと→)

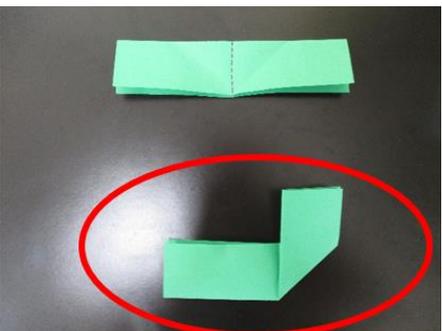


【4】



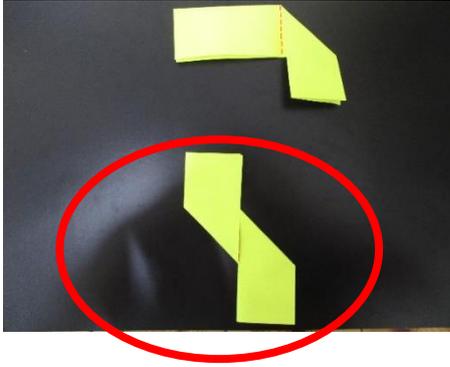
- ①【3】でおったところをもとにもどす。
- ②おりせんにそってしゃしんみぎがわをしたにおる。
(○でかっこってあるようにおる)

【5】



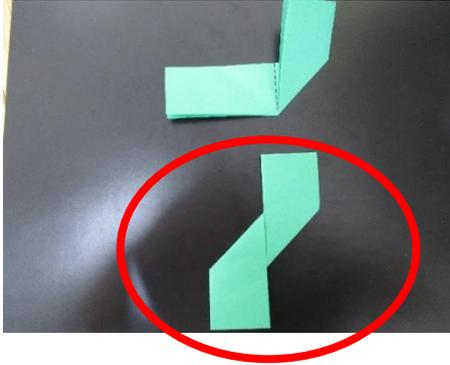
- ①もういっぽうの【3】も【4】の①のようにひらく。
- ②こんどはしゃしんみぎがわをおりせんにそってうえにおる。
(○でかっこってあるようにおる)

【6】



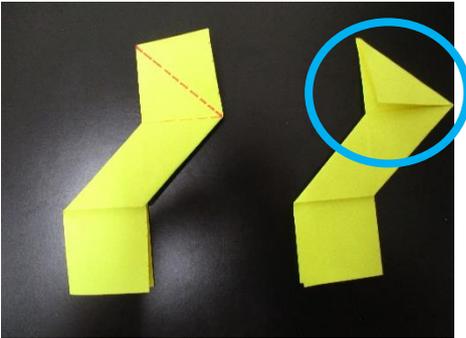
①【4】のおりがみのこんどはひだりがわをうえにおる。
(○でかっこってあるようにおる)

【7】



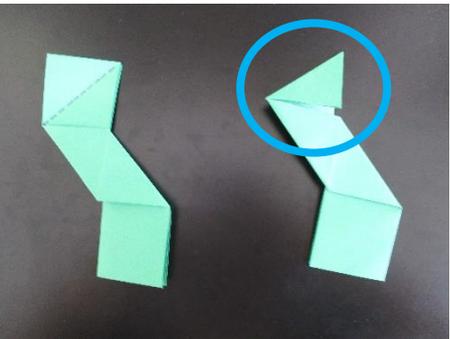
①【5】でおったおりがみのひだりがわをこんどはおり
せんにそってしたにおる。
(○でかっこってあるようにおる)

【8】



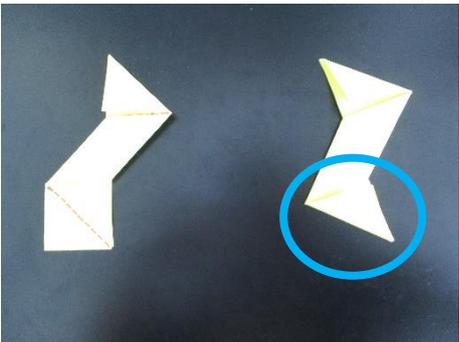
①【6】をうらがえしにする。
②○のようにうえのせいほうけいのぶぶんをみぎうえ
からひだりしたへさんかくにおる。

【9】



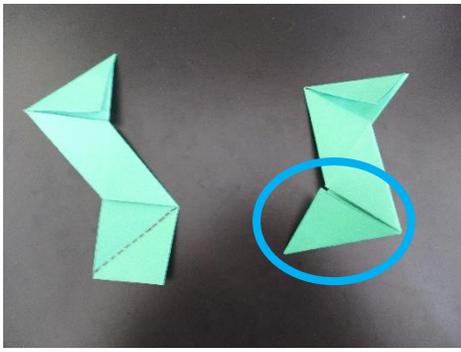
①【7】をうらがえしにする。
※【8】とはむきがちがうのできをつける。
②○のようにひだりうえからひだりしたへおりがみを
さんかくにおる。

【10】



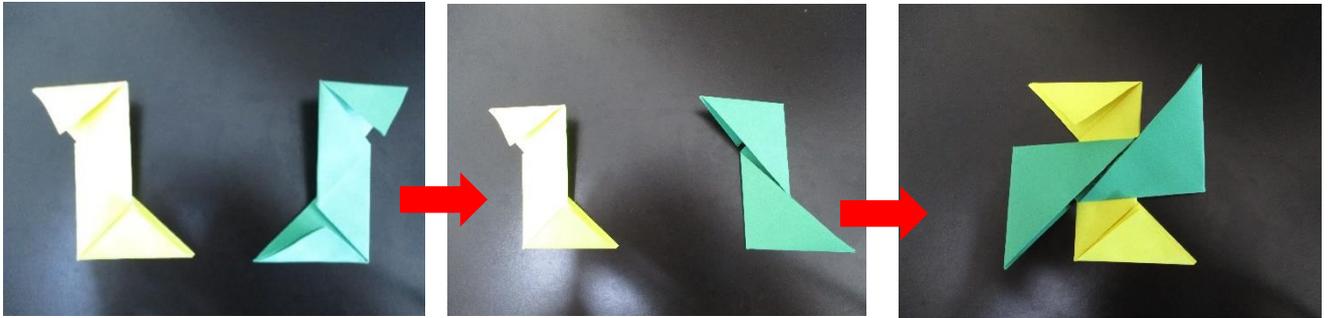
①【8】のした、せいほうけいをひだりしたからみぎ
うえへさんかくにおる。

【11】



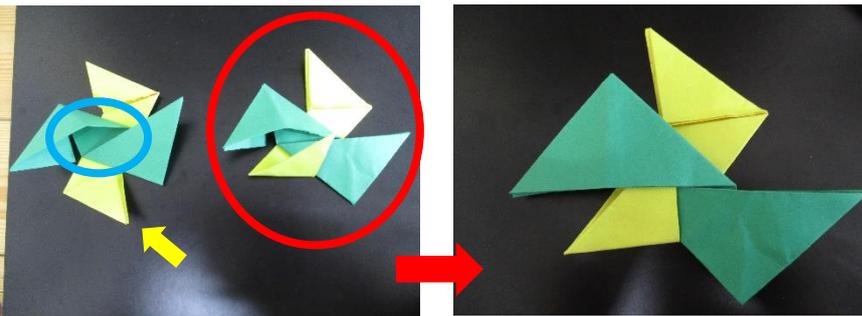
①【9】のした、せいほうけいをみぎしたからひだり
うへへさんかくにおる。
※【7】とはむきがちがうのできをつける。

【12】



①【11】でつくった(ここではみどり)おりがみをうらがえし、ひだりがわによこむきに
して【10】のおりがみのうへ、まんなかへのせる。
→いちばんみぎのしゃしんのよう。

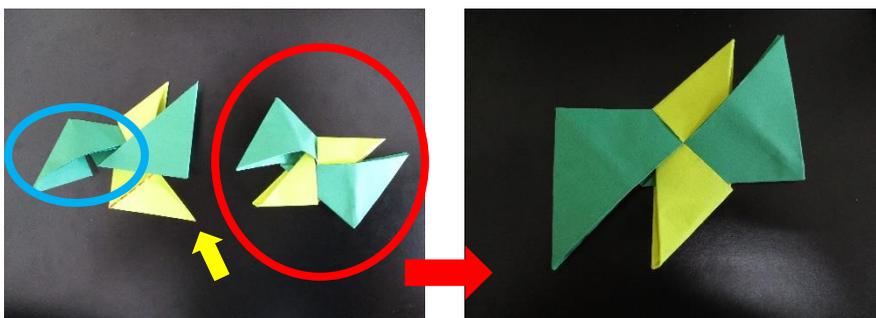
【13】



①○のところにきいろの
やじるしでしめたさ
んかけいのはじのぶ
ぶんをいれこむ。

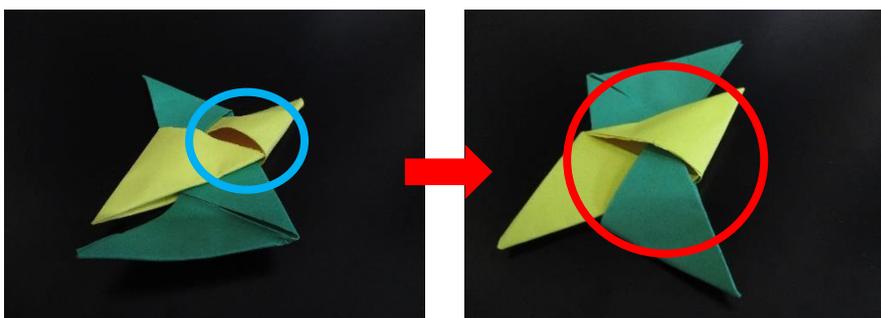
(←おりこんだあとのしゃしん)

【14】



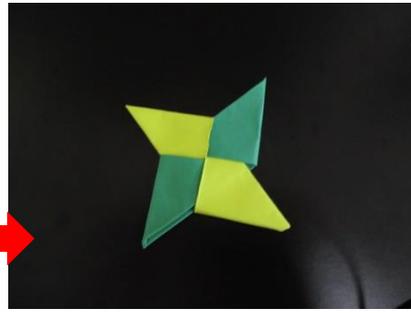
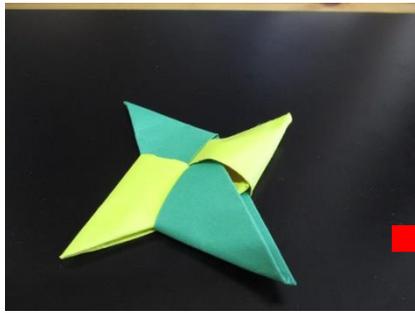
①【13】をはんてんさせ、
○のところにきいろの
やじるしでしめたさ
んかけいのはじを
【13】とおなじよう
におりこむ。

【15】



①【14】を【15】のひだりがわしゃしんのよううらがえし、○のなかにきいろのやじ
るしでしめたかどを、まんなかのしゃしんの○ようにおりこむ。

【16】

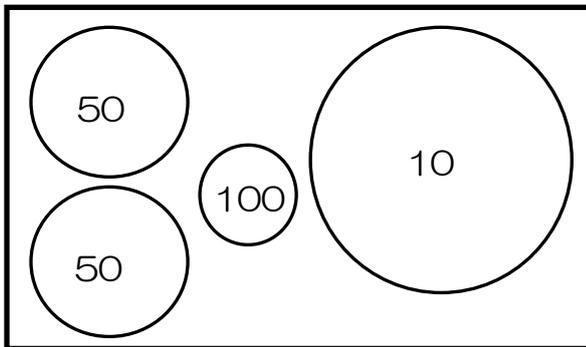


(←かんせいしゃしん)

① 【15】をはんでんさせ、さいごいっかしよのはじ(ここではみどりのおりがみ)をもういっぽうのおりがみちゅうおう(ここではきいろのおりがみ)のすきまにいれこんだらかんせい!

☆あそびかた☆

1.



- てんすうをきめたかみやまとなどをおいてしゅりけんをなげる。
- すうかいおこないてんすうのるいけいをきそいあうげーむ

2.

- さまざまなかたちにおったおりがみをだいやつくえのうえにおく。
- しゅりけんをなげたおしていく
- ぼーりんぐのようにしたり、てんすうをきめてきそったりといろいろなあそびをおうようし、あそぶことができる。